

ころころパンとモコ

1歳ごろから・約2分。声を出さずに聞くだけでも楽しめる、安心して終わる短いお話です。

1 パンがころん

あさの コトノハポッケの森。
モコのかごから、まあいパンがひとつ。
ころん。
「あれ？」ココがみみをぴん。
パンはころころ。はっぱのしたへ、ころころ。

3 かごへ すっぽん

森の ひなたに、ふかふかの ぬのを しいた
パンのかごがありました。
ころん。
パンは かごへ すっぽん。
「おかえり」ココが にっこり。

2 とことこ おいかける

モコも とことこ。ココも とことこ。
「パンさん、まってー」
きりかぶの よこで、ころ……ころ……。
どんぐりがひとつ、ゆらゆら。ことりも
くると ふりむきました。
パンは もういちど、ころころ ころころ。
こんどは どこへ いくのかな。

4 いっしょに おうちへ

モコは かごを だっこして、あったかい パンと
おうちへ かえりました。
ころころのおとは、もう しません。
パンも かごで、すやすやです。

読んだあとの ころころ遊び

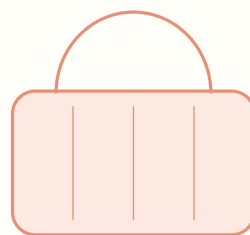
上手にできるかを確認めるページではありません。声・指さし・見るだけのどれでも参加です。

パンを かごまで ころころ

指で点線をたどるか、「ころころ」と一度だけ言ってみましょう。



パン



ふかふかの かご

声が出たら

一度だけ「ころころ」と返します。何度も言わせなくて大丈夫です。

声が出なくても

パン・点線・かごのどこかを見たら、それもお話への参加です。

きょうの一言メモ

好きそうだった音・場面を一つだけ残します。空欄でもかまいません。

保護者の方へ

実物のパンを転がす必要はありません。食べる場合は、座った状態で年齢に合う大きさにしてください。次のお話はサイトで無料で読めます。

次のお話：kotonoha-pokke.coffeebreakagain.com/stories/original-age1-002/